



保谷第二小学校
3月号

6年生学年だより
令和8年2月27日

最後は、みんなで
最高のゴールを！！



いよいよ3月を迎え、あっという間に小学校生活も最後の1ヶ月となりました。先日の「卒業発表」及び保護者会では、多くの保護者の方に、お子様の頑張りや、今の思いを感じていただくことができ、大変嬉しく思います。子どもたちは、自分自身を見つめ、この6年間を振り返りながら、一人一人が思いを込めて発表をしました。堂々と語る姿、友達の発表を真剣に聞く姿、自分たちで会を進める姿に大きな成長を感じました。

3月は、卒業式、卒業イベント、奉仕活動など、最後となる取り組みが待っています。何気ない日常を大切に思うことのできる子どもたちです。友達と協力して、きっとよいゴールを切ることでしょう。子どもたちが自信と誇りをもって、保谷第二小学校を卒業することができるよう、最後までご協力をよろしくお願いいたします。

卒業発表を終えて ～子どもたちの感想～

- しっかりと6年間学んできたことを伝えられたからよかった。中学校で生かしていきたい。
- 最後に大きな行事で自分らしいことができてよかった。
- たくさんのお母さん、お父さんがいる中で、緊張しながらだったけれど、自分が一番伝えたかったことがしっかり伝えられたことが伝えられて良かったです。
- 私は、卒業発表をしたことで、今までの自分を振り返ることができました。また、振り返ることで、今までの大切な思い出を思い出することができました。私は、これから、じぶんのことを振り返って考える時間を作ろうと思います。
- 今まで積み重ねてきたことを精一杯出し切ることができて良かったです。他の人の発表を参考にこれからは生かしたいです。
- 練習の時と違い、時間が余ったり台本を見るのに必死だったりして、あまり前を見られなかったのですが、アドリブで台本に書いていないことを言ったり、練習の時より、自分らしさを出せたのではないかと思います。
- 僕が思うより、みんなすごい発表をしていて、感動した。悩んでいる人や意外な一面をもっている人がいっぱいいるのだなと感じました。
- 卒業発表で、自分を見つめ直すことができました。これまで気付かなかった友達のよさや自分の課題を見つけることができました。
- リハーサルを欠席してしまったので、すごく声が震えていたし、いろいろと恥ずかしい気持ちをあつたけれど、やらないよりやった方がいいと思ったし、伝えたいことが言えてよかった。友達の発表が、本当に心のこもった発表で泣きそうになりました。
- 2回目の発表だったから、前回の反省や、みんなから書いてもらったコメントを踏まえて、自分が伝えたいことをしっかり話すことができた。感動してくださっている方もいて、ちゃんと思いが届いていることがうれしかった。
- リハーサルの時より、自己紹介や話し方など、レベルアップしていて見応えがありました。暖かい雰囲気の中で保護者の方が見守ってくださり、スムーズにできました。
- 卒業発表は、自分のことについて深く考えてテーマを決めました。